

● 曹洞宗 天真寺

明治18年(1885)、永平寺64世大休悟由禅師に佐々木太七郎が帰依し、得度して開基となり草庵を結び、その嗣子即妙が住し、昭和21年(1946)天真寺となりました。



● 文化財「天真寺の庭園」

「松桜閣」のある庭は、西田家の離れの庭として造られたもので、明治末期天真寺が屋敷ごと購入し、昭和7年庭師城川久治により、近江八景の趣を取り入れた庭園で、巨石や桜など四季折々の美しい表情を見せてくれる1,530坪の回遊式庭園です。



庭園の倉

● 文化財「天真寺松桜閣」

初代富山県知事国重正文(山口県出身)が明治16年(1883)から21年(1888)まで居宅としていたものを、若栗村の豪農西田取三が購入し移築しました。この建物は全国的にみても数少ない楼閣の数寄屋風の建築物で、建築学的に大変貴重な遺構で、歴史的、文化的にも非常に価値の高い建物です。そのたまたまいから「北陸の銀閣寺」と呼ばれています。



松桜閣は老朽化のため解体し、新たに復元されることになりました。(平成22年9月復元完成予定)

● 文化財「若栗城址」

方形に堀と土塁をめぐらした平地方形館で、中世城郭の一般的形態をなしています。上杉勢と戦った城主不愚凡齋有京輔の妻の勇壮な奮戦ぶりの悲話が残っています。桜がきれいです。



● 文化財「長安寺山門及び付属土塁」

山門は、江戸時代末頃の建築で入母屋造、上部切妻、下部は寄棟造でバランスがとれています。境内をめぐる中世的な土塁と調和がとれ気品があります。付属土塁は、コの字形で東西81m、南北59m、黒色土で盛られ、高さ3m内外、平地方形館の遺構と思われる。



● 善念寺の「寝てなる柿」

言い伝えによると、蓮如上人が布教にこられたとき、倶利伽羅の山中で岩田善太郎という夫妻に会い、弟子が「上人に残りご飯でもいただけないか」と頼んだが「坊主に与えるご飯などない」と断ったが重ねて頼むと、しぶしぶ残りご飯を出したそうです。その後この夫婦が加賀で偉い

坊さんの説教があると聞き行ってみると、以前に残りご飯を与えた坊さんだったので、前の失礼を謝し、夫婦ともに弟子にしてもらいました。夫は「覚門坊」、妻は「妙善」の法名を頂き、蓮如上人が植えられた柿の木があった所に善念寺を建てました。その後、倒れたまま柿がなるので、村

人は「寝てなる善念寺の柿」と言うようになったそうです。今でも観音堂の横に柿の木が植えられて、その幹から伸びた4本の枝が幹となって2種類の柿の実をならせています。



● 文化財「若壁神社の大織一箇」

若壁神社は承和2年(835)八社の神を祀りました(「越中国古文書」)。この神社の大織は、明治13年(1880)西田豊二が奉納したもので、縦20m、横2.8m、新川木綿18反を用い、一文字2mの「若壁神社」は西田豊二筆です。大織は慶事の時に掲げられます。



● 文化財「若壁神社の花火大筒」

明治のはじめから大正13年(1924)頃まで、秋祭りの10月17日に用いられた花火の大筒で、13筒ありました。明治30年(1897)頃金沢から人力車で来村、宿泊して観賞したと伝えられ、踊りもそえられた祭事でした。

ろうかくすきやけんちく
「北陸の楼閣数寄屋建築」を見に来られ!

現在復元解体中(平成22年9月完成予定)



文化・歴史の街
「若栗」



問い合わせ：若栗ぶらりまっぶ事務局 TEL 0765-54-0225

「若栗」の名前の由来

(若栗村史より転載)



むかし、承和2年(835)仁明天皇のころ、若栗の東方にある黒部山のかなたから一かたまりの雲気(雲や霧の移動)があらわれては、その瑞雲(めでたいしるしの雲)がこの地をさしてくるので、「これは神様のことわりであろう。」と天子様にお伝えしたところ、「この地を開墾すれば、居村の幸福になる。」と知らされた。一同歓喜しい、八体の神様をまつり、開墾に励めども、原野渺渺(広々とあはてしないようす)としたうえに、神代から巨大な栗の木がありました。

栗の木の高さは、500尋(500m以上)もあって、その影は、朝日がさすと新治のはて(生地の方)まで、夕日がさすと三味の郷(舟見の方)までとどくほどで、植えた作物はみものらずとうとう切り倒すことになりました。すると、切ったあとから数万本の栗の若芽が生え村に繁茂したので承和9年(842)、村の名を若栗と改めました。

若栗ぶらりまっぷ



▲YKK AP 黒部荻生製造所 合口用水旧水門



▲新駅周辺のイメージ図

至8号線・清水の里「生地」方面

黒部IC

北陸自動車道

北陸自動車道

至入善

あじろべ
TEL 0765-52-5522

ます野町

やすらぎの滝
(第五発電所跡地)

北陸新幹線

至糸魚川

黒部川

入善町

至高山

(宮野地区)

宮野運動公園

宮野山展望台

仏舎利塔

▼宮野山展望台より若栗地区を望む

越野荘

(栗寺地区)

大越桜並木

若莖神社跡地

コンビニ

スーパー農道

(橋屋地区)

高山地方鉄道

至蒲山駅・宇奈月温泉駅

至宇奈月温泉方面

お勧めぶらりコース/駅からの距離

100m 600m 700m 400m

●舌山駅→天真寺→若栗城址→長安寺→善念寺

200m 1400m 400m

●若栗駅→若莖神社→善念寺→長安寺

地産地消!
地産の黒部
TEL 0765-57-0410

名水並販
TEL 0765-52-4788

黒部
あみ村
TEL 0765-52-1800

権蔵橋
ポケットパーク
大正5年の吊り橋から、たび重なる洪水にあい、昭和12年寺島権蔵氏らの力で全長541m、幅6mの木橋をかけ、昭和42年永久橋に、平成14年に現在の橋となりました。人名の橋名は珍しく、細尺の橋桁が展示されています。

ポケットパーク
水神碑

若栗堤桜づみ
540mの若栗堤(黒部川左岸堤)に平成元年7月認定された「桜づみ」です。

中坪配水場
黒部川の地下水を23,500人分配水できる施設。

長賢寺の伝説
真宗大谷派長賢寺には「川から出た太子様」「舟後光の如来様」のいわれがあり、雨漏集落の昔がしのべれます。

川原グミの群生
黒部川河川敷には野生のグミが群生しており、常願寺川と同じく全国的に珍しいものです。

ベルトパーク4600
小川のせせらぎを演出した全長4,600mの細長いベルト状の公園。季節の花が楽しめます。

覆てなる橋

若栗城址

長安寺
大観音

善念寺

若莖ふれあいセンター

若莖神社

真照寺

発願寺

自福寺

天真寺
「松桜閣」

舌山駅

かみ平

地産の黒部

×駐在所

若栗駅

宮野山展望台

宮野運動公園

至長屋駅・電鉄黒部駅

至魚津

至高山

至入善

至糸魚川

至宇奈月温泉方面

至蒲山駅・宇奈月温泉駅

至入善町

至黒部川

至北陸新幹線

至北陸自動車道

至YKK AP 黒部荻生製造所

至合口用水旧水門

至やすらぎの滝

至あじろべ

至ます野町

至黒部IC

至8号線・清水の里「生地」方面

至新駅周辺

至宮野山展望台

至仏舎利塔

至越野荘

至大越桜並木

至若莖神社跡地

至コンビニ

至スーパー農道

至橋屋地区

至高山地方鉄道

至至蒲山駅・宇奈月温泉駅

至至宇奈月温泉方面

至至入善町

至至黒部川

至至北陸新幹線

至至北陸自動車道

至至YKK AP 黒部荻生製造所

至至合口用水旧水門

至至やすらぎの滝

至至あじろべ

至至ます野町

至至黒部IC

至至8号線・清水の里「生地」方面

至至新駅周辺

至至宮野山展望台

至至仏舎利塔

至至越野荘

至至大越桜並木

至至若莖神社跡地

至至コンビニ

至至スーパー農道

至至橋屋地区

至至高山地方鉄道

至至至蒲山駅・宇奈月温泉駅

至至至宇奈月温泉方面

至至至入善町

至至至黒部川

至至至北陸新幹線

至至至北陸自動車道

至至至YKK AP 黒部荻生製造所

至至至合口用水旧水門

至至至やすらぎの滝

至至至あじろべ

至至至ます野町

至至至黒部IC

至至至8号線・清水の里「生地」方面

至至至新駅周辺

至至至宮野山展望台

至至至仏舎利塔

至至至越野荘

至至至大越桜並木

至至至若莖神社跡地

至至至コンビニ

至至至スーパー農道

至至至橋屋地区

至至至高山地方鉄道

至至至至蒲山駅・宇奈月温泉駅

至至至至宇奈月温泉方面

至至至至入善町

至至至至黒部川

至至至至北陸新幹線

至至至至北陸自動車道

至至至至YKK AP 黒部荻生製造所

至至至至合口用水旧水門

至至至至やすらぎの滝

至至至至あじろべ

至至至至ます野町

至至至至黒部IC

至至至至8号線・清水の里「生地」方面

至至至至新駅周辺

至至至至宮野山展望台

至至至至仏舎利塔

至至至至越野荘

至至至至大越桜並木

至至至至若莖神社跡地

至至至至コンビニ

至至至至スーパー農道

至至至至橋屋地区

至至至至高山地方鉄道

至至至至至蒲山駅・宇奈月温泉駅

至至至至至宇奈月温泉方面

至至至至至入善町

至至至至至黒部川

至至至至至北陸新幹線

至至至至至北陸自動車道

至至至至至YKK AP 黒部荻生製造所

至至至至至合口用水旧水門

至至至至至やすらぎの滝

至至至至至あじろべ

至至至至至ます野町

至至至至至黒部IC

至至至至至8号線・清水の里「生地」方面

至至至至至新駅周辺

至至至至至宮野山展望台

至至至至至仏舎利塔

至至至至至越野荘

至至至至至大越桜並木

至至至至至若莖神社跡地

至至至至至コンビニ

至至至至至スーパー農道

至至至至至橋屋地区

至至至至至高山地方鉄道

至至至至至至蒲山駅・宇奈月温泉駅

至至至至至至宇奈月温泉方面

至至至至至至入善町

至至至至至至黒部川

至至至至至至北陸新幹線

至至至至至至北陸自動車道

至至至至至至YKK AP 黒部荻生製造所

至至至至至至合口用水旧水門

至至至至至至やすらぎの滝

至至至至至至あじろべ

至至至至至至ます野町

至至至至至至黒部IC

至至至至至至8号線・清水の里「生地」方面

至至至至至至新駅周辺

至至至至至至宮野山展望台

至至至至至至仏舎利塔

至至至至至至越野荘

至至至至至至大越桜並木

至至至至至至若莖神社跡地

至至至至至至コンビニ

至至至至至至スーパー農道

至至至至至至橋屋地区

至至至至至至高山地方鉄道

至至至至至至至蒲山駅・宇奈月温泉駅

至至至至至至至宇奈月温泉方面

至至至至至至至入善町

至至至至至至至黒部川

至至至至至至至北陸新幹線

至至至至至至至北陸自動車道

至至至至至至至YKK AP 黒部荻生製造所

至至至至至至至合口用水旧水門

至至至至至至至やすらぎの滝

至至至至至至至あじろべ

至至至至至至至ます野町

至至至至至至至黒部IC

至至至至至至至8号線・清水の里「生地」方面

至至至至至至至新駅周辺

至至至至至至至宮野山展望台

至至至至至至至仏舎利塔

至至至至至至至越野荘

至至至至至至至大越桜並木

至至至至至至至若莖神社跡地

至至至至至至至コンビニ

至至至至至至至スーパー農道

至至至至至至至橋屋地区

至至至至至至至高山地方鉄道

至至至至至至至至蒲山駅・宇奈月温泉駅

至至至至至至至至宇奈月温泉方面

至至至至至至至至入善町

至至至至至至至至黒部川

至至至至至至至至北陸新幹線

至至至至至至至至北陸自動車道

至至至至至至至至YKK AP 黒部荻生製造所

至至至至至至至至合口用水旧水門

至至至至至至至至やすらぎの滝

至至至至至至至至あじろべ

至至至至至至至至ます野町

至至至至至至至至黒部IC

至至至至至至至至8号線・清水の里「生地」方面

至至至至至至至至新駅周辺

至至至至至至至至宮野山展望台

至至至至至至至至仏舎利塔

至至至至至至至至越野荘

至至至至至至至至大越桜並木

至至至至至至至至若莖神社跡地

至至至至至至至至コンビニ

至至至至至至至至スーパー農道

至至至至至至至至橋屋地区

至至至至至至至至高山地方鉄道

至至至至至至至至至蒲山駅・宇奈月温泉駅

至至至至至至至至至宇奈月温泉方面

至至至至至至至至至入善町

至至至至至至至至至黒部川

至至至至至至至至至北陸新幹線

至至至至至至至至至北陸自動車道

至至至至至至至至至YKK AP 黒部荻生製造所

至至至至至至至至至合口用水旧水門

至至至至至至至至至やすらぎの滝

至至至至至至至至至あじろべ

至至至至至至至至至ます野町

至至至至至至至至至黒部IC

至至至至至至至至至8号線・清水の里「生地」方面

至至至至至至至至至新駅周辺

至至至至至至至至至宮野山展望台

至至至至至至至至至仏舎利塔

至至